



# 2大会連続

# 松田

# 銅

競泳男子200メートルバタフライ



男子200メートルバタフライ決勝 3位でゴールし、手を振る松田丈志  
＝水泳センター

ロンドン五輪第5日の31日、競泳男子200メートルバタフライは松田丈志（コスモス薬品）が1分53秒21で、北京五輪に続く2大会連続の銅メダルを獲得した。レクロー（南アフリカ）が1分52秒96で勝ち、3連覇を狙ったフェルプス（米国）は1分53秒01で2位だった。

## 声援最高潮 地元で祝福

松田の故郷、宮崎県延岡市では、市役所に市民約350人が集まり、スクリーンの前で声をかきながら声援を送った。3位の表示が出た瞬間「ああっ」とため息が漏れたが、すぐに惜しみない拍手が送られた。

会場には「延岡から世界一を」と書いた横断幕が掲げられ、スタート前から「ファイト、ファイト、タケシ」と掛け声が。150メートルを2位でターン

すると「行けー！」と叫び声も混じり、ボルテージは最高潮に。レース終了後にはくす玉を割って祝福した。

松田が4歳から高校生まで所属していた東海スイミングクラブの後輩で、バタフライが得意という小学5年の谷川理久君（10）は「すごかった。僕も将来はバタフライで五輪に出たい」と興奮した様子。

松田の後援会事務局長を務める山崎洋一さん（68）は「金メダルではなかったけれど、4年間で一番いい泳ぎだった」と感慨深げだった。

## 「会心と悔しさ」

松田丈志の話 北京から4年ぶりに会心の泳ぎができたという気持ちと、金メダルまであと0秒3で悔しい気持ちの両方がある。多くの方に支えてもらった銅メダルだと思う。

松田 丈志（まつだ たけし、コスモス薬品）競泳男子200メートルバタフライ。08年北京五輪銅メダル。世界選手権は05年2位、09年3位、11年2

位。04年アテネ五輪は400メートル自由形で8位。4歳から久世由美子コーチとの二人三脚。鹿屋体大大学院。184センチ、81キロ。28歳。宮崎県出身。